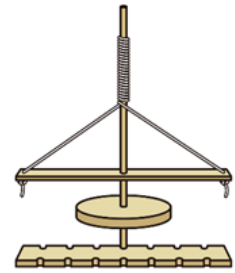


【自然体験活動】

火おこし体験

まいぎり式の火おこし器を使い、昔の人々の工夫や火の貴重さを体感することができます。また、火がついた時の喜びや現代の生活のありがたさを感じることができます。



舞錐式（まいぎりしき）

<活動費> 1人 100円

<活動時間> 1時間程度

<活動場所> 屋外・体育館

<実施人数> 10組（1組4～6名程度）＊要相談

<各自が用意するもの> 軍手

<活動の流れ>

- ① 活動の説明・注意事項
- ② 火種ができたなら、麻ひも等に移し火を大きくする
（途中で交代しながら順番に回す）
- ③ 後片付け

<引率者の役割>

事前に・・・専門員との打ち合わせ

汚れてもよい服装で活動することを伝える

活動中・・・進捗状況の確認、見回り

<その他>

- ・降雨時や梅雨時等、天候によってなかなか火がおきないことがあります。
- ・ライターやマッチを使わずに火をおこし、火のおきる仕組みと困難さを学びます。
- ・道具に限りがありますので、交代で体験することになります。
- ・大人数の場合、他のプログラムと併せての活動が望ましい。